

港湾整備特別会計 港湾整備勘定 平成18年度特別会計財務書類の概要

貸借対照表

(単位:十億円)

	前年度	18年度	増減		前年度	18年度	増減
< 資産の部 >				< 負債の部 >			
現金・預金	23	34	10	未払金等	7	2	△4
たな卸資産	18	28	9	賞与引当金	1	1	△0
貸付金	78	70	△7	他会計繰戻未済金	16	11	△5
貸倒引当金	△0	△0	△0	退職給付引当金	35	34	△0
有形固定資産	230	190	△39	その他の負債	0	0	△0
国有財産							
(公共用財産除く)	108	111	2				
公共用財産	117	69	△47				
物品	3	8	4	負債合計	61	50	△11
無形固定資産	2	2	△0	< 資産・負債差額の部 >			
その他の資産	4	3	△0	資産・負債差額	296	279	△17
資産合計	357	329	△28	負債及び資産・負債差額合計	357	279	△28

業務費用計算書 (単位:十億円)

	前年度	18年度	増減
人件費	15	14	△0
退職給付引当金等繰入額	3	3	0
受託事業費	7	7	△0
補助金等	92	77	△15
庁費等	5	3	△1
減価償却費	9	9	△0
資産処分損益	4	1	△3
その他の業務費用	1	1	0
本年度業務費用合計	139	118	△20

資産・負債差額増減計算書 (単位:十億円)

	前年度	18年度	増減
前年度末資産・負債差額	168	296	128
本年度業務費用合計(A)	△139	△118	20
財源(B)	370	332	△38
自己収入	74	74	△0
他会計からの受入	296	258	△38
無償所管換等	△100	△231	△130
資産評価差額	△2	△0	2
本年度末資産・負債差額	296	279	△17
(参考) (A)+(B)	231	213	△18

区分別収支計算書 (単位:十億円)

	前年度	18年度	増減
業務収支	23	34	10
財務収支	—	—	—
本年度収支	23	34	10
(業務収支+財務収支)			
翌年度歳入繰入	23	34	10
その他歳計外・預金本年度末残高	0	0	0
本年度末現金・預金残高	23	34	10

港湾整備特別会計 (港湾整備勘定)

の業務等の概要

- 設置目的
港湾整備事業で国が施行するものに関する経理を明確にするため設置されたものである。
- 業務内容
他会計からの受入のほか、港湾管理者負担金等を財源とし、港湾施設の整備工事に関する事業等を実施する。
- 定員数 2,037人
- 歳入歳出決算の概要
歳入 3670億円(他会計より受入 2575億円 港湾管理者工事費負担金収入等 1095億円)
歳出 3326億円(港湾事業費 2165億円 沖縄港湾事業費等 1161億円)
差引 344億円

主な科目の内容

- 貸借対照表
・有形固定資産…国有財産(公共用財産除く)の内訳は主に、土地及び工作物
- 業務費用計算書
・補助金等…主に港湾管理者への港湾事業費等の補助(港湾事業費 103億円減、離島港湾事業費 13億円減、沖縄港湾事業費 26億円減が主な減少要因)
- 資産・負債差額増減計算書
本年度業務費用合計と財源との差額 2136億円